

## あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長職務代理者  
大分市副市長 久渡 晃 殿

所在地 大分市松が丘4-12-1  
団体名 予防カフェ  
代表者氏名 後藤順子  
電話 090-7463-4261  
担当者 首藤  
担当者連絡先 090-7150-9090

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

### 記

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. 交付決定年月日     | 令和 4年 9月 1日      |
| 交付決定番号         | 協働第 909号         |
| 2. 事業名         | <u>予防カフェ</u>     |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | <u>183,353 円</u> |
| 4. 補助金の概算交付額   | <u>183,353 円</u> |
| 5. 補助金の精算額     | <u>183,353 円</u> |
| 6. 事業の成果       |                  |

早期避難訓練等を通じ、地域の顔馴染みが増え安心して暮らせる地域活動に貢献

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書  
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書  
(3)活動目標に関する報告書  
(4)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	予防カフェ			
事 業 名	予防カフェ			
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。【】の中は校区となっています。</p> <p> <input type="checkbox"/> 大分中央【金池、荷揚、長浜、中島、住吉】  <input type="checkbox"/> 大分西部【春日、大道、西の台、八幡】  <input type="checkbox"/> 南大分【豊府、南大分、城南、荏隈】  <input type="checkbox"/> 滝尾【滝尾】  <input type="checkbox"/> 城東・原川【津留、東大分、日岡、桃園】  <input type="checkbox"/> 明野【明野】  <input type="checkbox"/> 鶴崎【鶴崎、三佐、別保、明治、高田、松岡、川添】  <input type="checkbox"/> 大南【戸次、判田、竹中、吉野】  <input type="checkbox"/> 植田【植田、宗方、横瀬、東植田、寒田、敷戸、駕野、賀来】  <input type="checkbox"/> 大在【大在西、大在】  <input type="checkbox"/> 坂ノ市【坂ノ市、小佐井、丹生】  <input type="checkbox"/> 佐賀関【本神崎、木佐上、大志生木、佐賀関、一尺屋】  <input type="checkbox"/> 野津原【東部、中部、西部、今市】  <input checked="" type="checkbox"/> 市内全域                 </p>			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等)  ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	4/4	れんげ草	15	早期避難訓練・体験会
	4/24	有永塗装	20	早期避難訓練・体験会
	5/5	男女参画	120	早期避難訓練・体験会
	6/26	宗方公民館	40	早期避難訓練・体験会
	7/17	わさだ	100	早期避難訓練・体験会
	8/20	宗方台西公園	100	早期避難訓練・体験会
	8/21	わさだ	120	早期避難訓練・体験会
	8/23	チャペルノア	120	子ども食堂お手伝い
	10/6	ZOOM	20	早期避難訓練
	10/14	植田	100	早期避難訓練・体験会
	10/15	小学校校区 公民館	15	早期避難訓練・体験会
	10/29		15	ボランティア講座
	11/5		15	ボランティア講座
	11/19	上春日公民館	15	早期避難訓練・体験会
11/26	ZOOM	15	ボランティア講座	
12/3	植田	15	早期避難訓練・体験会	
12/9	小学校校区 公民館 ホテルニュー ツルタ	20	避難訓練オブザーバー	

<p>使用した 広報手段と その効果</p>	<p>使用した広報手段（チラシの作成、ホームページ、パンフレットの作成等） ↓ 開催者側のチラシ、回覧板など 参加者からの呼びかけ</p> <hr/> <p>今年度行った広報の効果 ↓ コロナ禍ということもあり、主催側の SNS からの呼びかけやオンラインによる 手段が増えたことで広報の効果が出たと考える また、zoom 開催することで講座開催ができた</p>
<p>事業の成果</p>	<p>地域への効果について（事業を実施した結果、対象地域にどのような効果があられたのかを、できるだけ詳細に記入してください。） ↓ 対象地域の横つながりができ、顔見知りとなることができたと感じる 地域内の自治会や支援者のつながりが生まれた</p> <hr/> <p>市民への効果について（市民にとってどのような効果があったか、市民福祉の向上にどうつながったのかを、できるだけ詳細に記入してください。） ↓ 子ども達と地域がつながるきっかけとなれたと感じる 地域内の団体同士、住民のつながりが増えたとの声 コロナ禍で単身高齢者の引きこもりや認知症の早期発見につながった</p>
<p>来年度に 向けた課題</p>	<p>地域単位のつながりや顔見知りから顔馴染みへ、リスク対策、避難訓練の参加率、習慣へと繋げていければと考えます。</p>

# 活動目標報告書

## 1 自己収益（※）拡大に向けて

(1) 目標としていた自己収益金の総額  円

(2) 今年度の自己収益金の総額  円

(3) 自己収益拡大に向けた具体的な取り組み  
(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

予防カフェメンバーの新型コロナ感染があり、呼びかけが3分の1ほどしかできなかった。開催中や前後も直接会話を控え、講座前後の相談時間を設けなかったことなどが事業収益へ影響したと考える。

地域の自治会や団体の協力、つながりが昨年よりも強くなったと感じる。  
地域内の連携が生まれてきている。

記入例：①会員加入の呼び掛けを行った結果、入会者の獲得に成功し、会費収入を増加させることができた。

②協賛企業の呼び掛けをこれまで以上に実施してきたが、景気の流れに左右されることもあり、新規開拓はできなかった。

③来年度も企業への呼び掛けを継続し、企業協賛金の拡大に努めていきたい。 など

## 2 受益対象者を増加させるための取り組み

(1) 目標としていた受益対象者数  人 (延べ人数)

(2) 今年度の受益対象者数  人 (延べ人数)

(3) 受益対象者数の増加に向けた具体的な取り組み  
(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

参加者からの紹介を増やす  
地域単位の参加者の呼びかけを促す  
リアル参加とオンライン参加の講座を開催する

# あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業の名称： 予防カフェ

1 【収入】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	183,353	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入		
事業収入	94,150	
寄附金収入	107,817	役員寄付
そ の 他		
合 計	385,320	

2 【支出】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	180,000	講師、ボランティア謝金 (補助対象外 5000 円)
旅 費		
消耗品費	167,561	マスク等感染対策用品、コピー用紙、インク等の文具 (補助対象外 4687 円)
燃 料 費		
食 糧 費		
印刷製本費	37,759	チラシ、各種資料代 (補助対象外 15929 円)
通信運搬費		
広 告 料	0	SNS 広告掲載料
保 険 料		
手数料・委託費	0	チラシデザイン委託料
使用料・賃借料		
原 材 料 費		
備品購入費		
合 計	385,320	(補助対象経費 359,704)

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。